

実施日：2020年2月16日

氏名

所属団体

問題①: 日本の文化を、教えてください

テニスの活動範囲が海外に広がりだすと、逆に自分達が日本式の文化で生き考え
その中で育ってきた事を実感できるようになります。

国や地域の文化は、そこに生きてる人々の生活習慣や考え方のバックグラウンドです。
自分が選手として国際活動をする際、それぞれ違いを知り、その違いを尊重する事は
順応し、その地域のテニスの優れた点を吸収するために、欠かす事のできない大切な事です。

世界に伝えたい日本の文化を3つ、教えてください。

①	
②	
③	

問題②: 食文化の違いを知ろう

次にあげる各地域と、その地域で多く見られる食文化を、線で結びなさい

東アジア(日本等)地域	・	・	スパイスの効いたカレーとナン
地中海地域	・	・	オリーブの効いたパスタが主食
北欧地域	・	・	細長いお米の辛いエスニック料理
北米地域	・	・	柔らかく炊かれたお米が主食
東南アジア地域	・	・	ハンバーガーにコーラの毎日
南西アジア(インド等)地域	・	・	濃厚な乳脂肪分の温まるスープ

問題③: 生活習慣や考え方の違いを知ろう

次にあげる各地域と、その地域で多く見られる生活習慣や考え方の文化を、線で結びなさい

東アジア(日本等)地域	・	・	陽気で楽天的で、計画的に考えて行動するより 今の楽しさを考えて行動する傾向がある
地中海地域	・	・	多民族で国やその地域が構成されており 合理的で自分の意思がはっきりしている考え方
北欧地域	・	・	カースト制度が社会の中に根強く残り 社会組織や結婚などにも影響している
北米地域	・	・	家族や集団への帰属意識が高く、仲間と助け合う 習慣や考え方が強い。仏教的日常習慣も多い
東南アジア地域	・	・	仏教だけでなく、植民地時代に普及したキリスト 教的習慣もあり、それらが親切心と融合している
南西アジア(インド等)地域	・	・	個人主義的な考え方が強く、自分と他人との 違いを、当然の事とし干渉される事を嫌う考え方

問題④: 世界の宗教とタブー(してはいけない事)を知ろう

テニスの国際活動求められる精神年齢は、日本国内より相当高いものとなります。
 知らなかった…習っていない…と言っても、そこは日本国内ではありません。
 特に、世界の各地域の宗教的習慣やタブーをあらかじめ知っておく事は
 その地域の文化に融合し、その地域に根指した活動の出発点となります。
 文化を知らない、わきまえない選手…、と印象をもたれる事のないように
 しっかり世界各地の文化を学びましょう。

世界各地の宗教や習慣で、正しいものは○、間違っているものは×をつけなさい

	キリスト教の地域では、お辞儀をしてあいさつをする
	キリスト教・プロテスタントが多い国々では、贅沢が美徳とされている
	イスラム教の地域では、豚肉を食べない習慣がある
	イスラム教の地域では、女性が肌を出す事は控えた方がいい
	ヒンドウ教の地域では、牛肉を食べない習慣がある
	欧米では、有色人種を差別する考え方が、残念ながらまだある
	東アジアでは、植民地にされた記憶から、反日本意識が強い
	世界には、宗教による対立や紛争が、残念ながらまだある

問題⑤: 文化の違いを認め合うためのオープンマインド

世界中には、歴史や宗教や社会制度などの違いにより、文化の違いがたくさんあります。
 それを、自分が知っている日本と違う!! という風に拒絶してしまつては
 やがて、日本以外に活動できるところが、世界のどこにも無くなってしまつてしまうでしょう。
 それぞれの国や地域によって、文化の違いがあつて当然ですね?
 それが、人間社会の美しさでもありますね?
 その違いを認め合い、その違いを尊重し合い、そのオープンマインドのベースの上に
 自分の目指す国際舞台でのテニス活動をおこなってみましょう。
 そうする事で、みんなより一層深く、違った地域や国のテニスを理解し
 より多くの事を、その遠征で学ぶ事ができるでしょう!! ぜひその様な国際活動にしてください!!

世界の文化を認め合うオープンマインドで、正しいものは○、間違っているものは×をつけなさい

	世界にはそれぞれ違った歴史や考え方がある。それを知る事が楽しい!!
	食べ物が違う!! 空気が違う!! 水が違う!! ここにはいたくない!!
	笑顔でいれば、みんなが話しかけてくる!! 笑顔は世界の共通語だ!!
	一緒に練習していれば、違う国の選手だって、考え方が分かってくるね?
	文化が違って、笑ったり・怒ったり、感情はみんな同じだね?

問題⑥: 世界には、共通の文化もある

世界には、様々な文化、様々な歴史、様々な宗教があり、その多様性が人間文化とも言えます。
 それでいて一方で、世界中どこでも、同じ様に人々が共感しあえ共通語とも呼べる
 世界共通の文化もあります。次の中で世界共通の文化について、○をつけなさい。

	音楽や芸術に美しさを感じ、楽しむ文化
	スポーツで、体力や競技能力を、競い合う文化
	コメディなど、笑いを積極的に作りだす文化
	人間同士、悲しさや苦しみに共感し、助け合おうとする文化
	親の世代から子供の世代へ、知識や経験を伝える文化

問題⑦:オリンピックという世界共通の文化

古代オリンピックが始まったのは、紀元前9世紀頃の地中海:ギリシア地域。

島国の小国:ポリスが点在するギリシア地中海沿岸で、4年に一回、各ポリスの代表が集まり神々に称える神事として、競技会を開催したのが始まりでした。

その平和の祭典を現代で復活させたのが、近代オリンピックです。

国際オリンピック委員会:IOCが開催する、総合スポーツ大会である近代オリンピックは夏季大会と冬季大会が、2年に一度、世界各地で開催されています。

女性の参加も初期から認められ、1900年第2回パリ大会でのテニスとゴルフが最初でした。

第2次世界大戦中やその後の冷戦期には、敗戦国の選手の参加が認められなかったり冷戦で対立する国々でボイコットしあったり、オリンピック本来の目的と違った

政治利用の時代もありましたが、その後、商業主義ショービジネス的な発展があり

近年では、アマチュアリズムではなくプロ化したスポーツ競技会となっています。

夏季は、2020年東京~2024年パリ~2028年ロサンゼルスが開催都市として決定されています。

今後どのような発展を遂げていくのか楽しみな、オリンピックという人間の文化ですが

古代ギリシアで始まった 平和の祭典 という原点の基、発展してほしいと思いますね？

オリンピックの五輪のシンボル:聖火は、古代オリンピック発祥のギリシャ・オリンピアからオリンピックが開催される会場へ、人々が走り、リレーしながら運ばれます。

その聖火。どのように採火されるのでしょうか？正しいものに ○ をつけなさい。

<input type="checkbox"/>	火山の火を採火し、聖火として運ぶ
<input type="checkbox"/>	電気で草木に火をつけ、聖火として運ぶ
<input type="checkbox"/>	マッチで火をつけ、聖火として運ぶ
<input type="checkbox"/>	太陽の光を集め火を起こし、聖火として運ぶ
<input type="checkbox"/>	木をこすり火を起こし、聖火として運ぶ

問題⑧:世界の文化の違いを知っておく事は必要ですか？ あなたの考えを記述してください

.....
.....
.....
.....

問題⑨:世界には様々な文化の違いがありますが、その違いについてあなたの考えを記述してください

.....
.....
.....
.....

問題⑩:世界には共通の文化もあります。それを未来に向け、どのように発展させたいと思いますか？

.....
.....
.....
.....

《選手の皆様へ》

記述式の問題は、あなたの考えを、当大会の主催者に伝えて頂くために設定しています。

日頃から考えている事や、所属団体で学び取り組んでいる事
この大会で学んだ事などを参考にして、今のあなたの考えを記述してください。

記述式の問題の、正誤の判定ですが
主催者は、あなたと私達の考え方や行動は、違って当然!! と考えています。
ヨーロッパの個人主義の様に、一人ひとり、違った考えがあるのは当然の事です。
ですので、間違っはいけない!! と思わず、自由に今の考えを記述してください。

記述して頂いた内容について、明らかに修正が必要だと思われる場合には
今後のエデュケーションで更に学習をして頂きたい という、主催者の思いで
誤の判定とさせて頂く場合がありますので、ご理解ください。

《JTPP Pro-Shop》
TAX FREE Coupon Code

CULTURE

※有効期限：2月29日(土)まで
※当クーポンコードは、大会に出場された選手専用です
※商品のご注文の際は、参加選手名とクーポンコードを必ず入力してください

Copyright (C)2020-2021 Japan Tennis Players Production co.,Ltd. All Rights Reserved.